



《理事長のコーナー&プレゼン最前線 2020年2月号》

2020年2月15日

高野 文夫 NPO日本プレゼンテーション協会理事長

1、はじめに

この1月に3冊の本を出版しました。AMAZON 社が提供する、POD という紙の本です。

皆さんは、Amazon の POD 出版サービスをご存知でしょうか。皆さんも簡単に本を出版することができるので、この機会にご紹介します。

POD とはプリント・オン・デマンド (Print On Demand) の略です。

オン・デマンド (On Demand) サービスとは、「要求があった時にサービスを提供する」という意味であり、POD 出版サービスとは「依頼があった時に本を出版するサービス」ということになります。

本の出版をする場合、昔は版を作ってオフセット印刷をしていましたが、今は高細密のトナーによるレーザープリント、オンデマンド印刷が可能になりました。このオンデマンド印刷は「カラーダイレクト印刷」とも呼ばれます。

オンデマンド印刷は、家庭で使うインクジェットプリンターと同じように、パソコンからデータを直接プリンターに送り印刷する方式です。

なのでオフセット印刷のように版の作成が必要なく、デジタルデータさえあればどんな本でも印刷ができてしまうのです。

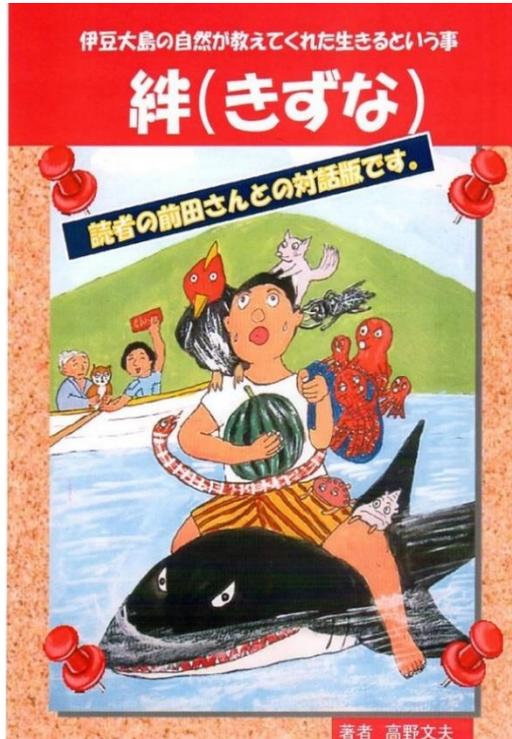
しかも、データを直接出力するので、1冊単位のカラー印刷でも、単価を安く抑えることができますし、印刷時間も短いので短納期で制作が可能になり、納品までをスピーディに実現してくれます。

デジタルデータさえあれば、どんなものでも印刷でき、しかも1冊でも対応してくれるオンデマンド印刷ができたことで、絶版本や希少本、それに輸入されていない海外の書籍を読むチャンスが広がったのです。

読者は Google に「AMAZON 高野文夫の本」と入れて下されば、私の書籍一覧が出てきます。その一つをクリックして頂ければ2日以内に紙の本として読者様のご自宅に宅急便で届くのです。

私はこの方法で既に20冊以上の本を世に出しましたが、今日は1月に出した2冊についてご紹介いたします。

2、絆（きずな）・・伊豆大島の自然が教えてくれた生きる という事 そしてその絵本『ふみお君の冒険』



3、この2冊の本の内容

私は伊豆大島に生まれ、15歳までそこで過ごしました。
その間に経験した、家族や島の人々や自然や動物たちとの関わりを書きました。

貧乏で、ひもじい、実にひもじい生活でしたが、一方我が家庭は愛に溢れていたのです。

その様な生活から学んだ共に生きるという事、そしてかけがいのない家族の愛についてこの本に書かせて頂きました。

この素朴なお話を通して・・・、あなたが「家族の大切さ；家族力」を感じて下さったならこの上ない喜びです。

肉親の繋がりというものをもう一度考え直して頂きたいのです。
大島の大自然の中で教えられた、「親は子の為に死ねる」という事実。
そして親はしっかりと育った子供を見て、後を託して安心してあの世に旅立
るという事実。



《理事長のコーナー&プレゼン最前線 2020年2月号》

でも今や、利己主義の蔓延・・・、実に人の心が乱れています。
それらの乱れの根源は、他ならず家庭にあるのではないかと考えています。
本来あるべき家庭の姿、「夫婦・親子の関係」を皆様と一緒に振り返ってみたいのです。

この本では、私の伊豆大島での実体験を通して、古き良き時代にあった肉親の愛、師弟愛、ご近所との付き合い学や友情等を取り上げます。

14のテーマをご提案しました。
親子で思いっきり議論し合ったらこの上ない喜びです。

おわり

次回は2020年3月号になります。